

魔乳淫奔



成人向け



楓...

千房様...

ハア

ハア

うん...♡

もにゅ

ハア

ハア

ん... ああ...

ん...

はあ

はあ

チロチロ

はあ... はあ...

ハア

ハア

ん...

うん...

にゅ...

はあ

ん...♡

ん...♡

にゅ...

にゅ...

ん...♡

あふ...

にゅ...

にゅ...



はあっ!

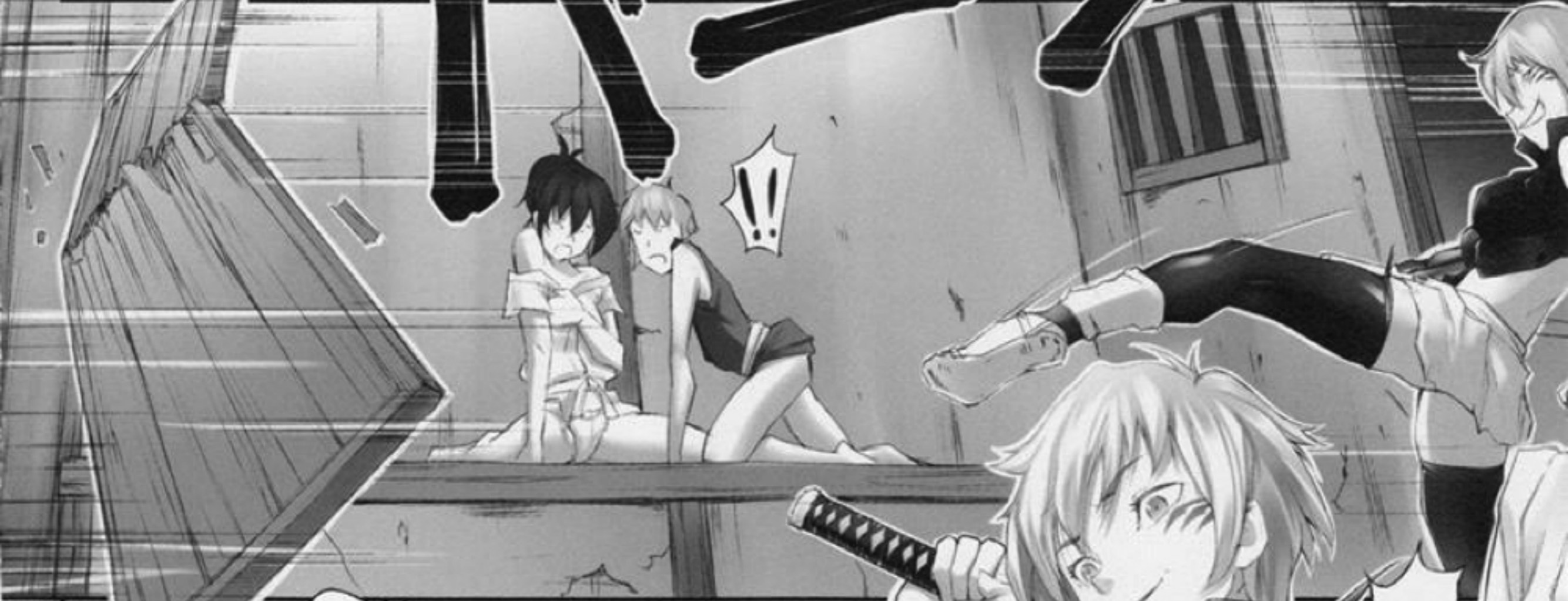
ストゥッ



今夜も楓を愛してください。



千房様…



!!



一部始終見させてもらったよ。

お前たちがそんな仲だったとはな。



ひさしぶりだね千房。



姉上!!

魔乳の
面汚しが。



楓!

お待ちください影房様!
私が勝手に迫っただけ
なんです。
千房様はなにも!



一族の恥を
このまま生かしておくに
はいかないねえ。



ふん、
いいだろう。

その様子じゃあ
女どうしてしかした
ことないんだらう?

死ぬ前にいい思い
させてやるよ。

くっ...

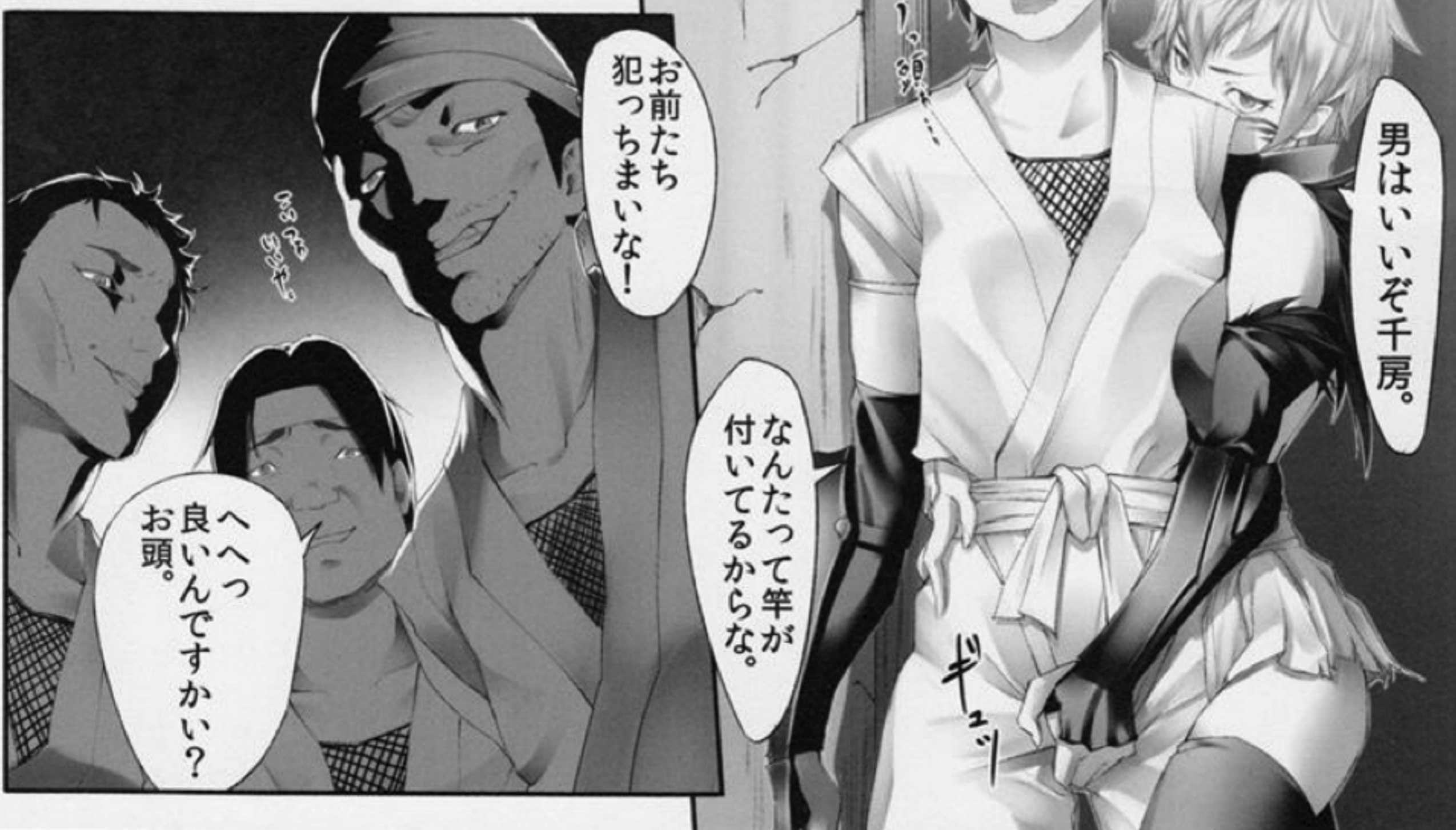


男はいいぞ千房。

お前たち
犯っちまいな!

なんだって竿が
付いてるからな。

へへっ
良いんですかい?
お頭。









こいつあ良い慰み者
になりますさあ。

ひひっ、
こりやたまんねえぜ。

はあ

はあ

んんっ！

ハア

ハア

んーんーっ！

ハア

スリッ
スリッ



くっ出すぞっ、

んっ...

んぐっ

一滴たりとも
こぼすんじや
ないぜ！

うっ、くあっ！

んっ！



ぬろうろ

ケホッ

わんわん

ケホッ



はあ

はあ

はあ

くお

もうやめてください！
千房様に乱暴しないで！



いっ—っ—



るせーんだよ！

キヤ

ッ



ハア

ハア

ハア

アロ

悪いな、後が
つかえててよお。

やめてっ—！

ぐっ、くそっ…

へっへっ、
良い格好だぜ。

抵抗してはいるが
下のお口は素直だなあ。

エエツ！

つあっ…!!

ズツ

ズルッ

お前めえら嫌がつてる割には
膣ちゅうまでぐしょぐしょ
じゃねえか！

もう諦めな
千房。

終わりだよ…。

ん…

あぐ…

チユッ

チユッ

お前はもう魔乳に
存在してはいけないな。

出奔したただけなら
よかったが、

だめえええっ！



大分ほぐれてきたぜ、
そろそろいいな。

イヤッ!

こつちもそろそろ
いただきますか!

ヌルッ

ヒクヒクッ

うわっ、
やめろっ、



おほおおお——っ
締まるううう——っ



ガッ
グッ

イヤァァァッ!

あああ——ッ!





ひひっ、入ってるよ
お前の膣なかにい。

はあ

はあ

あぐう

はあ

あっ

ずほっ

ずほっ

はあ



ハア

はあ

いいなあアンタ、
これから大勢が
気持いいこととして
くれるつてよ。

ハア

はあ

ハハハハハ

ぐちゃ

くっ!



やあああ

アハハ

ひひっ

ぐちゃ

ズツ

ズツ



ハア

くっ！

うぐっ

はあ

ハア

ズッ

はあ

ゴッ

ゴッ

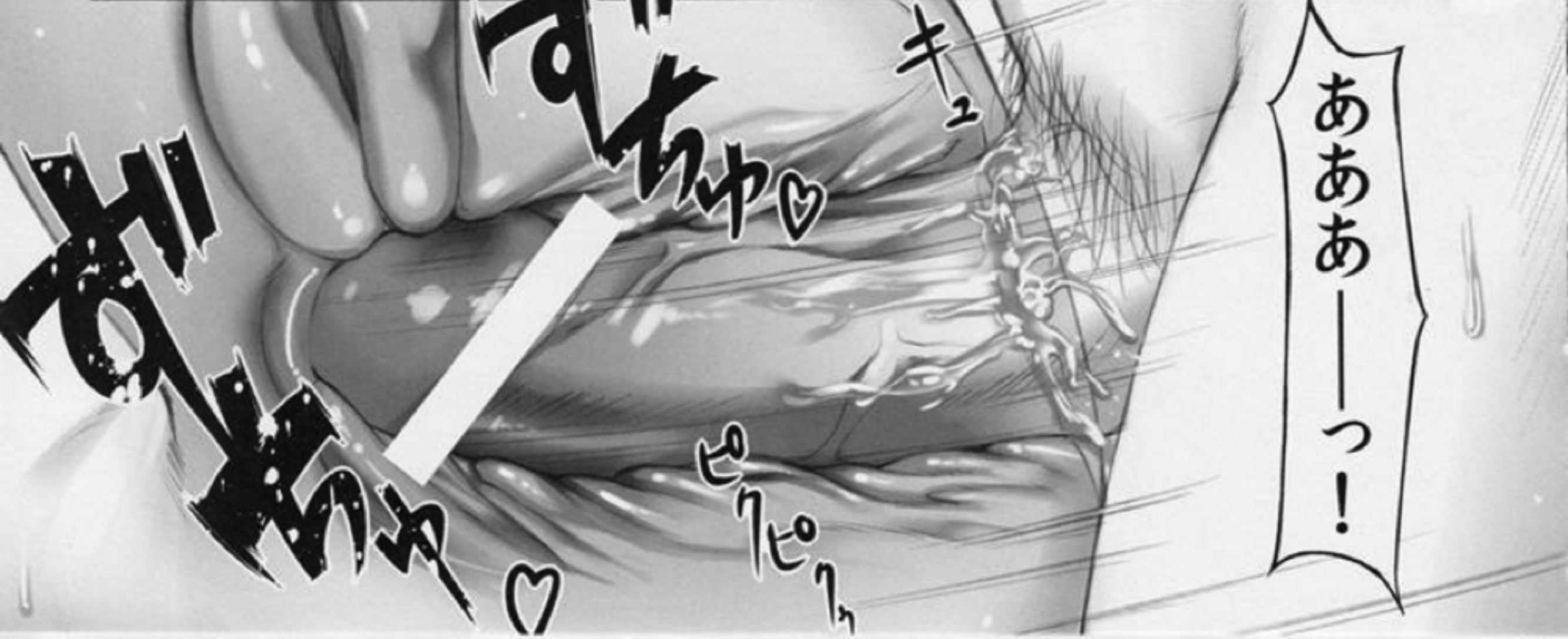


くっ！

あっ！

ズッ

ズッ



あああ——っ！

キッ

ズッ♡

ズッ♡

♡

ズッ♡



へへっ、いい声
出すじゃねえか。

感じてんだなあ…

アソコが
閉まりやがるぜ。

くっそんな事…



ビビッ
俺もういつちやうよ。

今日のは
特濃だぜ！

やあ…



こんな事
数ヶ月ぶり
で——っ！

あぐう…



あぁっ…

はっ

はぁ

あぐっ…

あぐっ…

はぁ

はぁ

ふう…
いい汗かいたぜ。

ムロ…



終わりだと思
うなよ千房。

こっちは
犯りたいざかりの
若衆がまだまだ控えて
いるからな。



まさか
あの魔乳千房様を抱ける
とは思わなかったぜ。

お頭に感謝だな。



だよ。

さすがお頭
分かってらっしゃる！

やっと俺の番だぜ！



こいつあ
もういらねえな。

キヤア——ツ!

おねがい
もうやめて。



へへっこんなにマンコ
ヒクヒクさせといて
よく言うぜ。

ぐだぐだうるせ——っ
コイツが欲しかった
んだろっ!!

だっ、だめっ!

やめっ……
あああ——っ!!



はあ

はひっ

はあ

あんっ

はあ

ひあっ

はあ

はあ



めめめめ

イイ——ッ!!

はめめめめ

楓……

おチンチン
すごいの——ッ!

あぐっ……
奥が気持ちいいのッ!

ニムホ

ニムホ



んぐっ

んっ…

ギューッ

はあ

はあ

楓…

千房様

はあ

おまんこ
とろけちやいそろう!

あんっ♡

あっ♡

はあ

はあ

あ♡

あ♡

はあああっ

もうダメです私!

ぬるる

ズググッ

あ♡



あ...
かえん...
あ...

あ...
あ...

あ...
あ...

あ...
あ...

あ...

あ

あ

あ

あ



あつ姉上!

ガッ



ふん、
どうするつもり
だ逃げ場なども
うないぞ。



ちつ違うん
です姉上。



よかったら
姉上も一緒に
と...



でええい、気色の悪い!
いつからお前はそうなた
んだ!

おいコイツを
取り押さえる。



ハア

綺麗つす、お頭

ハア

ヤブー...

ハア

ん...!?

ガッ

ガッ

ガッ



へへへっ
どうすかお頭も
一緒に。

楽しいですぜ。

まっ待て、
落ち着けお前ら！

はあ

好きですうう、
お頭くっ。

はあ

あっ
ちよつと濡れてる！

はあ

はあ

わ——ッ、
やめろつってんのに！！

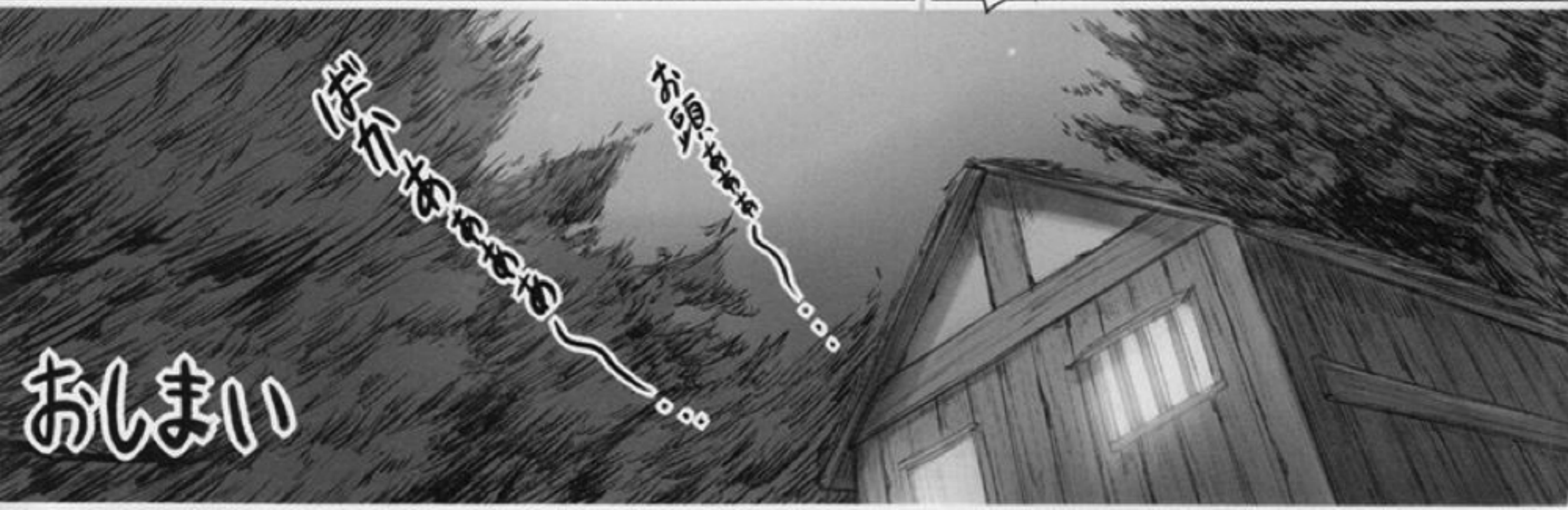
あああ……
すごく綺麗ですぜ
お頭……

ん——ッ。

ッロ

クツ

ああっ！！



あとがき

こんにちは、モヤットです。
今回やつと3作目の同人誌を出せることになりました。
まじで時間かかりすぎ……。

さて、このあとがきページですが、おまけとして千房と楓に逃げられてしまった影房と手下たちのHシーンを描いています。
影房もかなり好きなキャラなので、ホントは本文に入れたかったけどページ数の関係でこういう形をとりました。
という訳でこのページも含め楽しんでいただければと思う次第です。

しかし、終わってから読み返してみるとまだまだですなホント……、
前の二作なんか恥ずかしくてもう読み返せません(笑)

もつといいものができるように頑張りたいですね、
これからもどうぞよろしくお願いします。





Milky Paint

執筆：モヤット

印刷：B.H.Press

発行：2011/9

今回の作品は(株)T-GATE(同人堂)がサイト「デジコミ.jp(<http://digi-comi.jp/web>)」にて発行日より週間程度で配信されます。

